

公益財団法人金沢国際交流財団
令和5年度事業計画書
令和5年4月1日～令和6年3月31日

2020年以降、留学生や技能実習生などを中心に金沢市内で暮らす外国人の数は、世界的なコロナウイルス感染症拡大の影響を受け減少していたが、入国制限緩和等により増加に転じ、2022年12月末現在で在住外国人は6,311人となり過去最多となった。今後も、外国人住民の数は増加し、地域におけるその役割はますます高まるとともに、彼らの様々な生活上の課題が顕在化することも予想される。

このような状況のもと、日本人と外国人が相互に文化、生活習慣、ものの考え方などの違いを理解し、人として尊重し合い、交流を深めることができる地域づくりを推進していくことが今後、重要になってくるものと考えられる。

本財団では、金沢市、国際交流関係団体、大学、地域等との連携を図りつつ、市民各層を対象とした国際交流に関するイベントや講座等の拡充により国際理解の促進に努めるとともに、日本人と外国人が同じ地域社会の一員として、安心して生活することができる多文化共生の土壌づくりに向けた取組みを一層推進していく。また、時代の流れに合わせて、オンライン事業の開催やSNS等による情報発信などにも積極的に取り組んでいく。

1. 国際理解事業

30周年を迎える今回の「かなざわ国際交流まつり」は、「いしかわ百万石文化祭2023」の期間中にその関連事業として、石川県、金沢市及び国際交流団体等と連携しながら開催し、「文化を通じた国際交流の推進」を図る。また、市民の国際理解の促進に資するため、国際交流員や留学生等を講師とした文化紹介講座などを開催する。

2. 多文化共生事業

地域レベルでの多文化共生をより一層推進するため、地域や大学等と連携を図りながら交流活動等を進めていく。また、「こども日本語ひろば」や母子保健等の現場への通訳ボランティア派遣の拡充を図る一方、新たな取り組みとして、3か国語による「外国人子育て応援ハンドブック（仮称）」や「金沢生活ガイド」の“やさしい日本語版”を作成する。

留学生支援関連では、生活ガイダンス、ホームビジット・ホームステイ体験、金沢の文化体験等について、まずはコロナ禍以前のような水準を目指して積極的に提供していく。

3. 団体等活動支援事業

国際交流関係団体との情報共有と連携強化のため定期的に連絡会を開催するほか、民間の国際交流団体の事業を対象に助成金を交付し、その活動を支援する。また、金沢市の姉妹都市等からの短期研修員の受入れを行うとともに、財団ボランティアの拡充と育成に努める。

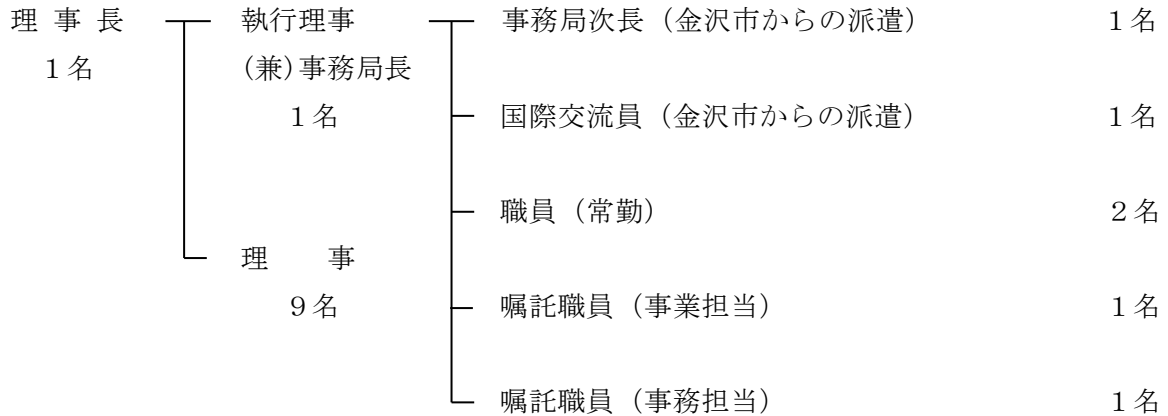
4. 情報サービス事業

国際交流活動や在住外国人の暮らしに役立つ情報等を収集し、必要な情報の提供に努めるほか、財団機関紙やホームページ等を活用して財団事業等に関する情報を発信する。また、展示スペースである「本町交流スクエア」において国際交流団体等の活動を紹介する。新たな取り組みとして、在住外国人と日本人の子どもたちがアート作品を共同制作し、交流スクエアに展示を行う。

組織図 (令和5年4月1日現在)

【評議員会】 評議員 5名

【理事会】 理事 11名



【監事】 監事 2名

【ボランティア】 (令和5年3月14日現在登録者)

通訳	日本語	文化紹介	ホームステイ・ ホームビジット	イベント運営
59	67	43	31	71

事業概要

【国際交流事業】

1. 国際理解事業

- (1) 国際交流まつり事業
- (2) 世界の文化紹介事業
- (3) 国際交流員活動サポート事業

2. 多文化共生事業

- (1) 多文化共生まちづくり事業
- (2) 留学生等支援事業

3. 団体等活動支援事業

- (1) 連携推進事業
- (2) ボランティア等育成事業

4. 情報サービス事業

- (1) 情報収集提供事業
- (2) 本町交流スクエア事業

1. 国際理解事業【予算】3,479千円

(1) 国際交流まつり事業 【予算】2,518千円

① (改) 30周年記念

「かなざわ国際交流まつり 2023」の開催

多くの国際交流関係団体やボランティアと連携しながら、幅広い世代が気軽に世界の文化にふれあい、世界各国の人たちと交流できる機会を創出する。

30周年を迎える今回は、「いしかわ百万石文化祭 2023」の期間中にその関連事業として開催し、「文化を通じた国際交流の推進」を図る。

開催日：令和5年10月21日(土)～22日(日)

会場：金沢市庁舎前広場(金沢市共催)

(2) 世界の文化紹介事業 【予算】500千円

① 国際理解講座の開催

国際交流員や留学生等の在住外国人を講師として、それぞれの出身国や地域の文化・料理・言語等を広く紹介することにより、市民の国際理解と市民レベルの国際交流の促進に資する。

○外国人による文化紹介・コミュニケーション講座

○ワールドクッキング教室

○体験型グローバルキッズセミナー

次代を担う子どもたちを対象に、世界のものづくりや遊びなどの体験ができるプログラムを通して、国際感覚の醸成に資する。(3回コース：英語で進行)

○かなざわグローバルアカデミー

高校生や大学生を対象に、世界で活躍する日本人による講演会やワークショップなどを通して、国際分野に関心を持つ若者を増やす。

② 国際交流員による国際理解活動

小中学校等への訪問による文化紹介、交流等を通じて、市民の国際理解の促進に資する。

・小中学校、地域団体、公民館等への派遣

(3) 国際交流員活動サポート事業 【予算】461千円

① 国際交流員の技能向上

金沢市の国際交流員を自治体国際化協会等の実施する通訳・翻訳研修、日本語研修等に参加させることで、技能の向上を図る。

2. 多文化共生事業【予算】4,650千円

(1) 多文化共生まちづくり事業 【予算】4,090千円

① (改) 地域における多文化共生まちづくりの推進

町会・公民館・大学等と連携し、生活課題の解決や外国人と地域住民の相互理解と交流を深めるための各種事業を実施し、多文化共生の促進及び外国人住民への支援体制の強化を図る。

○(改)「こども日本語ひろば」の充実

外国にルーツを持つ子どもに対し、ボランティアによる日本語を学ぶ場を提供する。

新たに、日本語支援の質の向上を図るため、専門家による指導方法の助言を受けるとともに、ボランティアの研修をおこなう。

○外国籍の子どもサポート

外国人児童生徒の学習環境のサポートや、その保護者の生活支援等を行う。

- ・ボランティアによる泉小学校日本語教室「コスモス」の保護者に対しての生活上のアドバイス等、日本語指導の実施
- ・外国籍の子どもと保護者のための高校進学説明会の開催

○外国人住民の地域行事への参加促進

- ・地域との連携による交流イベントの開催

○外国人住民のための防災訓練

② (改) 外国人子育て応援通訳ボランティア派遣の拡充

これまでの乳幼児健診や赤ちゃん訪問での通訳派遣に加え、新たに妊産婦訪問指導へも派遣する。

③ (新)「外国人子育て応援ハンドブック(仮称)」

の発行

金沢市の母子保健サービスの制度を英語・中国語・やさしい日本語の3か国語に翻訳し、出産・育児をする外国人住民を支援する。

④ (改) 外国人住民向け「金沢生活ガイド」の発行

住民の視点で日常生活に役立つ情報を中心にした生活ガイドを作成し、配布する。

〔既刊〕英語版・中国語版・韓国語版・ポルトガル語版・インドネシア語版・ベトナム語版

(新)「やさしい日本語版」を新たに作成

(2) 留学生等支援事業 【予算】560 千円

① 生活ガイダンス

留学生が在籍する金沢市内の各大学等に出向き、ゴミ処理、国民健康保険、防災対策等について、金沢市担当課と連携して、わかりやすく説明する。

また、要請に応じて、留学生等の多い町会にも出向き、同様の説明会を開催する。

② ホームビジット体験プログラム

留学生等の在住外国人を対象に参加者を募集し、日本人家庭を訪問してもらうことで、日本文化への理解と市民レベルでの国際交流の促進につなげる。

◇実施時期：春と秋の2回

◇参加定員：各回合わせて40名

③ ホームステイ体験プログラム

留学生等と日本人家庭との交流をさらに親密に促進する機会の創出のため、1泊2日のホームステイ体験を実施する。

◇実施時期：12月頃（予定）

◇参加定員：10名程度

④ 金沢文化体験プログラム

留学生等に金沢のまちに対しての理解と愛着を深めてもらうため、金沢の歴史や文化に親しめる体験プログラムを提供する。

◇実施回数：年4回（予定）

◇参加定員：各回20名程度

3. 団体等活動支援事業【予算】1,057千円

(1) 連携推進事業 【予算】889千円

① 市内国際交流関係団体とのネットワークの構築

○国際交流関係団体連絡会の開催

国際交流関係団体の情報交換、研修の場として国際交流関係団体連絡会を開催する。(年2回)

- ・国際交流関係団体 77団体

○活動支援助成金の交付

国際交流関係団体連絡会加盟団体の活動に対して助成金を交付しサポートする。

- ・助成額：経費の1/2(年間上限10万円)

② 関係団体との連携強化

○北陸都市国際交流連絡会への参加

北陸三県の都市の国際交流担当課及び国際交流協会が加盟する連絡会の総会及び研修会に参加し、情報共有を図り、課題解決を探る。

- ・連絡会：年1回

○その他の団体との連携

- ・JICA北陸との連携協力の推進
研修員の受入れ(ホームビジット)等
- ・姉妹都市等からの短期研修生の受入れ
文化体験、学生交流、ホームステイ等

③国際的人材の育成

各分野において将来の国際的人材を育成するため、教育機関等に財団職員を講師として派遣する。

- ・派遣先：金沢大学、金沢ボランティア大学校等

(2) ボランティア等育成事業 【予算】168千円

①国際交流ボランティアへの参画促進

今後の多文化共生事業の拡充に向けて、金沢ボランティア大学校、地域、大学等と連携を図りながら、ボランティアの新規登録の拡大及び技能の向上に向けた取組みを推進する。

- ・ボランティア募集説明会の開催
- ・ボランティア交流会の開催
- ・ボランティアスキルアップ研修会の開催

4. 情報サービス事業【予算】5,562千円

(1) 情報収集提供事業 【予算】5,450千円

① KIEF ひろばにおける情報の提供

当財団内の交流スペースである KIEF ひろばで、国際交流活動に関する様々な情報や、外国人市民の暮らしに役立つ多様な情報を提供する。また、KIEF ひろばを活用したボランティアグループの活動を促進を図るほか、市民が気軽に参加できる自主企画を実施する。

- ・貸出用図書、CD等の購入

② 機関紙の発行

当財団や、市内の国際交流関係団体の活動状況等の情報を提供する機関紙「KIEF ニュース」を発行する。

- ・KIEF ニュース：年2回 日英各1,000部

③ 各種情報の発信

ホームページの充実を図るほか、SNSをはじめとした様々な情報通信手段を活用し、情報等の積極的な発信に努める。

- ・LINE 公式アカウント
- ・YouTube 公式アカウント
- ・Instagram 公式アカウントの運用

(2) 本町交流スクエア事業 【予算】112千円

① 国際交流団体等の展示会等の開催

国際交流関係団体による日頃の活動状況の展示会のほか、公共機関等による企画展を開催することにより、市民にとって有益な情報の提供に努める。

- ・国際交流関係団体によるパネル展の開催
- ・学校などの公共機関等による絵画展等

② (新)グローバルアートワークショップの開催

市内に住む外国人と日本人の子どもたちが、交流しながら1つのアート作品を共同制作し、本町交流スクエアに展示する。

公益財団法人金沢国際交流財団
 令和5年度収支予算書（正味財産増減計算ベース）
 令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位:千円)

科 目	令和5年度				令和4年度 合 計	増 減
	公益目的事業会計	法 人 会 計	内部取引等控除	合 計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	1	0	0	1	1	0
基本財産運用益	1	0	0	1	1	0
特定資産運用益	1	0	0	1	1	0
国際交流基金運用益	1	0	0	1	1	0
事業収益	4,702	0	0	4,702	3,702	1,000
国際交流事業収益	652	0	0	652	652	0
受託事業収益	4,050	0	0	4,050	3,050	1,000
受取補助金等	31,889	11,992	0	43,881	42,579	1,302
受取金沢市補助金	31,889	11,992	0	43,881	42,579	1,302
経常収益計	36,593	11,992	0	48,585	46,283	2,302
(2) 経常費用						
事業費	36,593		0	36,593	34,774	1,819
給与手当	17,558		0	17,558	16,589	969
福利厚生費	4,287		0	4,287	4,055	232
旅費交通費	1,322		0	1,322	1,328	△ 6
通信運搬費	345		0	345	345	0
消耗品費	487		0	487	467	20
印刷製本費	3,546		0	3,546	2,856	690
賃借料	40		0	40	40	0
雑費	848		0	848	848	0
委託費	2,480		0	2,480	2,170	310
諸謝金	441		0	441	631	△ 190
保険料	11		0	11	11	0
支払助成金	300		0	300	300	0
支払負担金	4,928		0	4,928	5,134	△ 206
管理費		11,992	0	11,992	11,509	483
役員報酬		110	0	110	110	0
給与手当		5,523	0	5,523	5,130	393
福利厚生費		750	0	750	565	185
会議費		7	0	7	7	0
旅費交通費		88	0	88	88	0
通信運搬費		187	0	187	202	△ 15
消耗品費		40	0	40	40	0
印刷製本費		40	0	40	40	0
賃借料		1,259	0	1,259	1,202	57
雑費		170	0	170	170	0
交際費		240	0	240	240	0
修繕費		10	0	10	10	0
諸謝金		282	0	282	282	0
支払負担金		3,286	0	3,286	3,423	△ 137
経常費用計	36,593	11,992	0	48,585	46,283	2,302
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	3,041	0	0	3,041	3,041	0
一般正味財産期末残高	3,041	0	0	3,041	3,041	0
II 指定正味財産増減の部						
基本財産運用益	1	0	0	1	1	0
国際交流基金運用益	1	0	0	1	1	0
一般正味財産への振替額	△ 2	0	0	△ 2	△ 2	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	86,485	0	0	86,485	86,485	0
指定正味財産期末残高	86,485	0	0	86,485	86,485	0
III 正味財産期末残高	89,526	0	0	89,526	89,526	0

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

令和5年度中における借入れの予定はない。

(2) 設備投資の見込みについて

令和5年度中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はない。

令和5年度収支予算書（資金収支計算ベース、支出事業区分別、対前年度比較）

（単位：円）

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減
I. 事業活動収支の部			
事業活動収入			
基本財産運用収入	1,000	1,000	0
基本財産運用利息収入	1,000	1,000	0
基金運用収入	1,000	1,000	0
国際交流基金運用利息収入	1,000	1,000	0
事業収入	4,702,000	3,702,000	1,000,000
事業収入	652,000	652,000	0
受託事業収入	4,050,000	3,050,000	1,000,000
補助金等収入	43,881,000	42,579,000	1,302,000
金沢市補助金収入	43,881,000	42,579,000	1,302,000
事業活動収入計	48,585,000	46,283,000	2,302,000
事業活動支出			
事業費支出	36,593,000	34,774,000	1,819,000
1. 国際理解事業	3,479,000	3,679,000	△ 200,000
(1) 国際交流まつり事業	(2,518,000)	(2,718,000)	△ 200,000
(2) 世界の文化紹介事業	(500,000)	(500,000)	0
(3) 国際交流員活動サポート事業	(461,000)	(461,000)	0
2. 多文化共生事業	4,650,000	3,670,000	980,000
(1) 多文化共生まちづくり事業	(4,090,000)	(3,110,000)	980,000
(2) 留学生等支援事業	(560,000)	(560,000)	0
3. 団体等活動支援事業	1,057,000	1,063,000	△ 6,000
(1) 連携推進事業	(889,000)	(895,000)	△ 6,000
(2) ボランティア等育成事業	(168,000)	(168,000)	0
4. 情報サービス事業	5,562,000	5,718,000	△ 156,000
(1) 情報収集提供事業	(5,450,000)	(5,666,000)	△ 216,000
(2) 本町交流スクエア事業	(112,000)	(52,000)	60,000
5. 職員費	21,845,000	20,644,000	1,201,000
管理費支出	11,992,000	11,509,000	483,000
運営費	5,719,000	5,814,000	△ 95,000
職員費	6,273,000	5,695,000	578,000
事業活動支出計	48,585,000	46,283,000	2,302,000
事業活動収支差額	0	0	0
II. 投資活動収支の部			
投資活動収入計	0	0	0
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III. 財務活動収支の部			
財務活動収入計	0	0	0
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
収入合計	48,585,000	46,283,000	2,302,000
支出合計	48,585,000	46,283,000	2,302,000
当期収支差額	0	0	0
前期繰越収支差額	3,041,915	3,041,915	0
次期繰越収支差額	3,041,915	3,041,915	0